

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 6 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を意識してケアを実践しているが、地域密着型サービスの意義・役割が明確化されないまま実践していた。	地域密着型サービスの意義・役割を考えた理念の見直しと、その理念の共有と実践。	ミーティングにて職員と共に理念を見直し考える。 その理念を職員一人ひとりが理解し共有する。 地域と共に生活していく実践に繋げていく。	3ヶ月
2	35	火災・地震の避難訓練は実施しているが、地域住民の参加・協力が現在ところできていない。	消防署・近隣住民の協力の下、年間を通じた訓練を繰り返すことで、災害時に落ち着いて誘導が出来る。	近隣住民への理解を得るため小まめに足を運び、参加をお願いする。 次回、避難訓練は消防署への協力をお願いした。 災害に備えて備蓄の準備をしていく。	6ヶ月
3	40	提携給食会社の食事を職員は食べていない。	週6回の給食会社の食事を職員も一緒に食べることで入居者・職員が食事の楽しみや和気藹々の雰囲気がつくれる。	職員が交代制で入居者と同じものを一緒に食べる。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。